



淡路島での暮らしを笑顔に ～にほんごさーくる淡路～



▲日本語学習に熱心に取り組む様子

「にほんごさーくる淡路」は、島内在住外国人の方への日本語学習支援を目的として、活動を行っています。

洲本市社協が 2004 年に実施した「日本語教育ボランティア養成講座」を受講した卒業生らでグループを結成し、13 年目を迎えます。

現在は、洲本教室（土曜日 13:00～15:00）と緑教室（木曜日 13:00～15:00）の両教室に計約 30 名の外国人の方が登録されています。マンツーマン形式で、日本語会話の習得や日本語能力試験の合格などを目指して学んでおられます。

近年では、EPA（経済連携協定）による海外からの看護師候補生の受講者が増えるなど、さまざまな目的やきっかけをもって淡路島で生活する外国人の方が教室に訪れています。

代表の藤井さんは、「いろんな国の方が日本語を学びに来るので、さまざまな文化を教えてもらう」と、これまでの活動をふり返ります。また活動の中には、お花見や遠足などのイベントを通じて交流を深められています。12 月 17 日（土）には、クリスマスパーティーが開催され、両教室で活動するボランティアさんと外国人の方、そしてその家族の方々の総勢 46 名が集まり、楽しいひとときを一緒に過ごされていました。

各地で外国人や移住者などの受け入れが進む中、遠い故郷を離れて暮らす方々に寄り添う「にほんごさーくる淡路」のような活動が、今後ますます必要となってくると感じました。



▲みんなで楽しいクリスマス

樫の木グループ ともしび賞を受賞

本会登録ボランティアグループの「樫の木グループ」の皆さんが、今回で 42 回目を迎える『ともしびの賞』を受賞され、12 月 6 日（火）に兵庫県知事より表彰状が贈られました。皆さん方は、永年にわたり視覚障がい者のため朗読ボランティアに取り組むとともに録音雑誌『かしの木』などを作成し、障がい者支援の輪を広げるなど地域福祉文化の向上に尽くされた功績がたたえられ、受賞されました。おめでとうございます！



▲贈呈式の様子

編集・発行：洲本市社会福祉協議会 洲本市ボランティアセンター

本部・洲本支部 〒656-0024 洲本市山手二丁目2-26 TEL.26-0022 FAX.26-0021

五色支部 〒656-1334 洲本市五色町広石中 90-5 TEL.35-1166 FAX.35-1167

洲本市社協

検索

twitter

f facebook

行事予定

洲本市社協・ボラセンでは、以下の講座などの開催や協力、さまざまにご相談を受付けています。
お気軽に最寄りの各支部までお問い合わせください。

月	行事名	日時・場所	内容
2月	災害にも強いまちづくり講座	5日(日) 14:00~16:00 やまて会館 3階多目的ホール	講演「災害ボランティアの現状と役割～熊本地震災害などの被災地の現場から～」 ひょうごボランティアプラザ所長代理 鬼本 英太郎 氏
	出逢いの広場 in 洲本レトロこみち!	11日(土) 10:30~14:30 受付10:00 ぎやらりー&かふえ ほっと	対象:20歳~45歳独身男女(男性は淡路島在住) 参加費:2,000円 締切:1月31日(火)
	いのちとこころのセミナー公開講座 ～-日5回笑って、-日5回感動しよう!～	11日(土) 13:30~15:00 受付13:00 洲本市民交流センター	講師:高柳和江氏(小児外科医、笑医塾塾長) 主催:ボランティア団体ほっとほほえみ淡路島
	第35回ボランティアのつどい	19日(日) 10:00~13:30 やまて会館 3階多目的ホール	講演「がんについての知識」 主催:洲本ボランティア協会
	第4回男性料理教室	24日(金) 10:00~13:00 中山間総合活性化センター	内容:冬のメニュー 参加費:300円
	福祉のつどい& ボランティアのつどい	25日(土) 14:00~16:00 中山間総合活性化センター	講演「気づいて!こころのSOS」 洲本健康福祉事務所 所長 柿本裕一 氏
3月	地域福祉フォーラム2017	17日(金) 14:00~16:00 受付13:30 洲本市民交流センター	内容「(仮)「権利擁護」ってご存知ですか?ー洲本市の現状と今後ー」
	つながりスポーツ	18日(土) 14:00~16:00	スポーツテスト

助成金のお知らせ

2016年度「連合・愛のキャンパ」助成

【団体要件】

ふれあい・助け合い活動団体/グループに限定
助け合い活動を主たる目的とする任意団体、NPO 法人、グループ、サークルなど
※有限会社、株式会社のほか、単独の個人活動等対象外

【対象内容】

新たに始める、地域における「ふれあい・助け合い活動」
高齢者・子ども・障がい児(者)を含めた地域ぐるみの助け合い・支え合い活動など
※既存活動の継続は対象としません

【活動時期・期間】

2015年11月1日以降に新たに立ち上がった団体、
または既存の団体であっても、従来の活動に加えて新たに開始した事業

【支援金額】

上限15万円まで

【その他の注意事項】

- ・新規事業の立ち上げ、または、新たな団体立ち上げのための準備資金に限定
- ・継続的・持続的な活動が期待されるものであること
- ・前年度にこの助成を受けていないこと

【締め切り】平成29年1月31日(火) *必着

㊤ 公益財団法人さわやか福祉財団

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館7階

㊤ 公益財団法人さわやか福祉財団(立ち上げ支援プロジェクト) ☎ 03-5470-7751

URL <http://www.sawayakazaidan.or.jp/news/2017/20170106.html>

平成28年度はぁ〜とふるふぁんど

【助成団体】

- ①5人以上のグループで活動されている地域の団体またはボランティア団体
 - ②支給された支援金の管理及び事業を遂行できる団体
 - ③兵庫県内を主たる活動の場とする団体
- ※その他条件あり

【助成事業】

平成29年7月1日から平成30年6月30日までに終了する事業

○地域ボランティア・福祉支援「ボランティアあしすと」部門

- ・環境保全や創造に関する事業
- ・自然災害等による被災者支援や被災地復興を含む災害救援に関わる事業
- ・地域の安全、防犯等に関わる事業
- ・青少年の健全育成に関わる事業
- ・その他、公益の目的と認められる事業

○地域振興(町おこし)支援「ふるさと振興サポート」部門

- ・地域社会の教育の増進を図る事業
- ・地域のまちづくりの推進を図る事業
- ・地域の文化・芸術・スポーツの振興を図る事業
- ・その他、地域復興に関わりと認められる活動を行う事業

【助成額】

1事業について総事業費の3/4以内で、最高100万円

【募集期間】平成29年3月6日(月) *必着

㊤ (株)神戸新聞事業社内 はぁ〜とふるふぁんど事務局

☎ (078) 362-8505 FAX (078) 362-7363

URL <http://www.hyoyukyo.or.jp/heart2016/a2.php>

たよりのご意見・ご感想、掲載希望情報などは、E-mail(g-vol@sumoto.or.jp)またはFAX(35-1167)までお寄せください。

次回、春号は3月発行予定です。